

International Medical Tour in Myanmar



Day

5

Time Schedule

10:00 Dream Train 孤児院
孤児院にて昼食
13:30 植民地施設見学
15:30 ボージョー・
アウンサンマーケット

こんにちは！国際渉外部IMT部門スタッフの黒田 源です！

Day 5は、午前中は、現地の孤児院 (Dream train)の見学と孤児院の子供達と一緒に昼食をとり、午後からは、ヤンゴン市内の植民地施設の見学とミャンマーで有名なショッピングセンターに行き、ミャンマーの伝統工芸品やお土産を見たり買ったりして楽しみました。



ヤンゴンは、

古代この地を支配したモン族によりダゴンと呼ばれ、イギリス統治下時代はラングーンでした。その後ビルマ族による征服によってヤンゴンと改名されビルマ王朝の都となりました。私たちは、かつてのイギリスの植民地を訪れ各施設が元々どういった施設なのかをツアーガイドさんに説明して頂きました。



Dream trainは、海外・発展途上国で国際協力を行う医師・看護師を派遣、アジアの子どもを支援する国際医療ボランティア組織養育施設です。

特定非営利活動法人「ジャパンハート」が運営しています。私たちは、この施設の子供たちに、薬の大切さを伝えるために日本の文化である「折り紙」を使った劇を行い、薬の大切さを伝えました。

参加者の感想:

言葉が通じなくても、コミュニケーションは取れることが実感でき、コミュニケーションに怖気づいていた今までの自分がなんだっただらうと感じました。これからもっと海外の人たちと接していきたいきっかけになりました。



ヤンゴン市内で最も規模の大きいショッピングセンター「ボージョーアウンサンマーケット」

たくさんの店が並んでおり、食料品や衣類、雑貨など日用品から民芸品、骨董品、宝飾品まで、さまざまな商品が並んでいます。値段は、店側と交渉して決めるので、同じ商品でも値段に差があります。